

かまくら青指

—— 青少年指導員だより ——

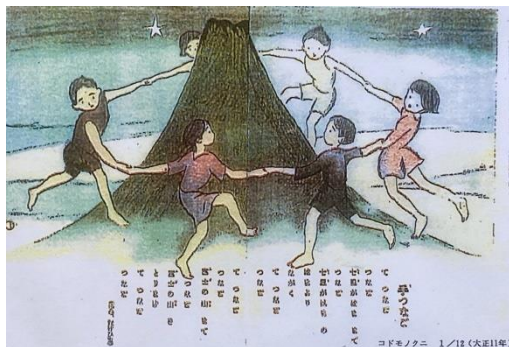
題字 熊代 徳彦氏

令和4年 3月31日 第52号

発行 鎌倉市青少年指導員連絡協議会 事務局 鎌倉市こどもみらい部青少年課
発行責任者 下山 浩子

青少年指導員が あなたの街の青少年を見守っています

令和3年度の鎌倉市青少年指導員連絡協議会はこの4月、定期総会の書面評決を持つことができました。そこでは青少年の健やかな育みに向けた、多彩な事業計画が確認されました。広報紙の発行、研修会・講演会の開催、青少年の気持ちに寄り添う中学生作文コンクールの主催、日頃の活動のギャラリー展示、鎌倉市受託事業としてジュニアリーダーの育成、野外活動・子どもキャンプへの引率、海辺の活動・子どもたこあげ大会の開催、放課後かまくらっ子への参画、地区活動の充実などが示されています。我々青少年指導員は、青少年に希望が溢れ、幸福で健やかに成長できる社会の実現ため、身近な助言者として活動しています。



手をつなご

(竹久夢二/絵と文、「コドモノクニ」大正11年12月号より)

社会全体で青少年を守り、支え、育てましょう！

青少年が夢や希望をもって様々なことに挑戦し、多くの人々の支えやかかわりの中で社会性を育み、将来の鎌倉を担える自立した大人に成長するため、青少年指導員は青少年の健やかな育成を図るとともに困難に直面している青少年の支援に取り組みます。

かまくらの
子どもたち



ジュニアリーダーズと子ども達



中村光夫氏（鎌倉地区）

「写真集・鎌倉の子ども」より

鎌倉青指は、こんな活動をしています！

子どもたこあげ大会

例年5月5日のこどもの日には材木座海岸を会場に、子どもたこあげ大会を開催しています。当日は青少年指導員の面々が丹精込めて手作りした、色とりどりの和風が大空を舞います。



子どもキャンプ

10月には愛川ふれあいの村に赴き、1泊2日の子どもキャンプを行っています。キャンプでは市内の小学校の子ども達が集い、野外炊事やキャンプファイヤー、ロッジでの集団宿泊などキャンプならではの体験を楽しみます。



中学生作文コンクール

夏休みには市内の中学生を対象に、鎌倉市にちなんだテーマを提示して作文を募集します。毎年何百という応募があり、入選作品は表彰され受賞作品は一つの冊子にまとめられます。



その他、市内5つに別れた各地区でもそれぞれ恒例の企画があり、子ども達に様々な体験の機会を提供しています！

*小宮さん授賞

神奈川県青少年指導員連絡協議会

令和3年度は鎌倉市からは玉縄地区の小宮敬子さんが表彰されました。大会が次年度に持ち越しとなったため、令和4年3月の鎌倉青指役員会にて表彰式が行われました。

小宮さんのコメントより。

「青少年指導員の皆様方や地域の方々とともに、子ども達に関わってきました。次世代を見守る未来も楽しみに、これからも頑張ります。」



*横須賀三浦地区連絡協議会 DVD 講演会

“コロナ過でも たくましく生きる力を育む”

令和3年度の青少年指導員セミナーはコロナ感染防止対策によりDVDによる講演会となりました。講師は野外教育ワンパク大学代表三好利和氏です。長引くコロナ禍の中、様々なリスクマネジメントに留意しつつ青少年にどのように体験を保障できるか、体験活動を続ける意味、青少年育成のやりがい、身体を使って楽しみながら互いの距離感を縮めていく「レクゲーム」や「ドラマケーション」、人間関係づくりを支援する「コミュニケーションゲーム」や「グループワーク」について語られました。

*鎌倉市特別街頭指導に参加しました (令和3年11月26日)

*成人のつどい実行委員会をお手伝いしました (令和4年1月10日)

*『放課後かまくらっ子』青指のスキルで応援しました!!

コロナ禍でしばらく延期となっていた放課後かまくらっ子の実施プログラムですが、鎌倉市青少年連絡協議会は、放課後の体験活動の機会を止めないようとの思いから、次の各小学校区の実施プログラムに参画致しました。活動は小学生の身の丈に合った課題(題材)とし青少年指導員の持つスキルの範囲を基本として支援することができました。

◇おさか…10/6(水)、ディスクゴルフ

◇おおふな…11/10(水)、ディスクゴルフ

◇たまなわ…11/26(金)、ディスクゴルフ

◇いまいずみ…12/14(火)、ディスクゴルフ

◇おさか…1/14(金)、ショウノウブネ

◇おさか…2/2(水)、ディスクゴルフ

◇こしごえ…3/2(水)、ディスクゴルフ

◇おさか…3/16(水)、サバイバル炊事



ショウノウブネをつくろう

各小学校でのディスクゴルフ

ジュニアリーダーズクラブもかまくらっ子に挑戦!

私たちジュニアリーダーズクラブは今回初めてかまくらっ子に参加しました。オンラインでのイベント企画も初めて。上手くいくか心配でしたが、本番では子ども達には想像以上楽しんでもらえ、大人の方々の評判も良く、挑戦して良かったと思える結果を得られました。

鎌倉市ジュニアリーダーズクラブ

《会員募集中》



詳細は鎌倉市
青少年課事務局まで!

令和3年度各地区の様子

＝ 鎌倉地区長 岩田 薫 ＝



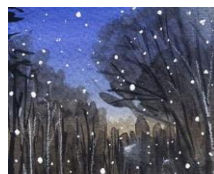
鎌倉地区では『スタンプ作り』と『街歩き・川喜多邸見学』を計画しましたが、コロナ禍の只中で残念ながら後者のほうには参加の子どもが集まりませんでした。



＝ 腰越地区長 石塚 郷彦 ＝

＊ 此の期の野外活動では、微妙な天候の間に小中学生と保護者、青指の先導と殿役で広町緑地・御所川沿い、二本橋から木道を経てきはちの窪から小竹ヶ谷まで、ほんとに身近なところで蛍の生態を観察し、貴重な野外経験を持ちました。

＊ 深まりゆく秋の景色の中、腰越と西鎌倉に囲まれた都市林公園・広町緑地を散策しました。新しい年の魁として壁に飾るクリスマスリースを作りました。緑地内の散策路で拾い集めた小枝や木の実、ポケットに入れていた宝物をうまく組み合わせ作品になりました。コロナ終息を祈って家に飾りましょう。



＝ 深沢地区長 綿貫 美保 ＝

今期はコロナ禍で思うように活動できませんでした。毎年恒例の行事はできませんでしたが、その分地区会では濃厚で有意義な意見交換を多く行いました。また地域との連携を深く図るため、連合町内会へ働きかける時間を作りました。安心して子ども達との対面が可能になった時に思いっきり楽しむ時間を



作れるよう、深沢地区青少年指導員一同は考えています。

＝ 大船地区長 三浦 雅幸 ＝

長引くコロナ禍で中々開催に漕ぎ着けませんが、大船地区の2大イベントといえば夏のキャンプと冬のミステリーツアーです。毎年たくさんの子ども達が参加する人気企画です。子ども達に少しでも多く心に残る体験を！と、大船地区では数々の“面白い事”を企画しています。現在温めているのは『子ども映画撮影会』。あなたは役それとも作る人？ 今ご期待！



＝ 玉縄地区長 平野 守久 ＝

大船フラワーセンターで初めてのイベントを開催しました。オリジナルフォトフレームを来園の子どもたちがお父さんお母さんと一緒に楽しく作り、園内での写真をプリントアウトし、完成したフレームに飾りました。

＊参加記念にとことこペンギン、ぱっちゃんカエルをプレゼントしました。＊（^ω^）2月19日（土） みほん



＝ 編集後記 ＝

青少年指導員として今期の広報委員会は、なかなか収束を見えないコロナ禍を警戒しつつ、新常态に向けて青少年の健やかな育みはどうあるべきかを念頭に置いた編集作業を進めました。

「NHK・鎌倉殿の13人」は「鎌倉の武士の姿」を描いています。私たちの「かまくら青指」は「鎌倉の子どもたちの姿」を紹介しています。来年度こそは鎌倉の子ども達の素晴らしい活動の姿を、もっと紹介できるよう祈ります！

〈広報委員会〉

委員長：田中郁子（大船地区）、

明石憲治（玉縄地区）、川井孝子（深沢地区）、中村光夫（鎌倉地区）、奥谷多作（腰越地区）、佐藤甲斐（腰越地区）

事務局 青少年課 石川将之、高橋真里実 / 0467-61-3886